

平成28年度  
男女共同参画週間記念講演会

# よりよい男女の パートナーシップ

～人と人の新たな絆を求めて～

講師／大日向 雅美さん

恵泉女学園大学学長

子育てひろば「あい・ぽーと」施設長

■スケジュール  
平成28年7月2日(土)

14:00 主催者あいさつ  
14:10 講演会  
講師／大日向雅美さん  
15:40 終演

■会場  
松戸市民劇場  
■主催  
松戸市

より良い男女のパートナーシップ ～人と人との新たな絆を求めて～

恵泉女学園大学学長  
NPO法人あい・ぽーとステーション代表理事  
大日向雅美

1 今、なぜ、改めて男女共同参画？

- ・ 歴史をふりかえってみれば・・・  
昨年、2015年は特別な年。  
国連が誕生して70年。女子差別撤廃条約に批准して30年。  
そして、1.57ショック以来四半世紀をかけた議論の集大成としての  
子ども・子育て支援新制度スタートの年。
- ・ そもそも男女共同参画とは・・・。  
平和構築の理念が原点  
「平和」の意味を改めて

2 男女共同参画＝男女平等

- ・ 国連憲章にうたわれている平等の大切さと差別の禁止
- ・ 差別はいけない！でも区別は必要??

3 今、日本社会は本当に男女共同参画社会を実現できているのでしょうか？

- ・ 私たちの暮らしの足元を見つめてみると・・・  
女性に生まれて良かったと、若い女性たちは言うけれど  
男性たちも息苦しさを

4 とりわけ近年の「子育て・子育て困難現象」は何を訴えているのか

- ・ 依然として母親たちは“孤育て”を強いられて
- ・ 父親の悩みと焦り
- ・ 子どもたちの育ちにくさ（貧困・虐待・いじめ・素直な子どもたち・・・）

5 人と人との新たな絆を紡ぐために、今、私たちに問われているものは？

- ・ 社会保障の行方をみつめよう  
全世代型社会保障とは
- ・ 日々の暮らしに哲学を  
スウェーデンの“オム・ソーリー”に込められた人々の思い

## 講師プロフィール

おおひなた まさみ

大日向 雅美さん  
(恵泉女学園大学学長)



発達心理学(親子関係・家族問題)、母性研究の第一人者として活躍。70年代初めのコインロッカー・ベビー事件以来、40年余り母親の育児ストレスや育児不安を研究。

NPO法人「あい・ぽーとステーション」代表理事、子育てひろば「あい・ぽーと」施設長として地域の子育て・家族支援に取り組んでいらっしゃいます。

### 男女共同参画週間とは

男女が互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を発揮することができる「男女共同参画社会」を実現するため、平成11年6月23日に「**男女共同参画社会基本法**」が公布・施行されました。この法律への理解を深めるため、毎年6月23日から29日の7日間を「男女共同参画週間」としています。

# ゆうまつど 2階に 行ってみよう!

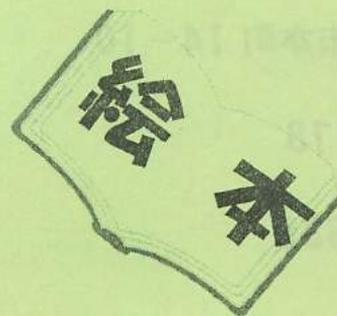
必見  
です!!



女性センター

ゆうまつどにはいろいろな分野の本を取り揃えています。

その数 **4700** 冊以上! 一度、いらしてみませんか?



詳細は裏面で





情報コーナー

## 2階



おやこDE広場 / 子育てサロン

## 3階

貸出

開館時間

閉館日

# おひとり様 3冊 3週間

〈お子さんやお孫さんとご一緒ならおひとり様も冊まで貸出OK〉

## 朝 9:00～夜 9:00

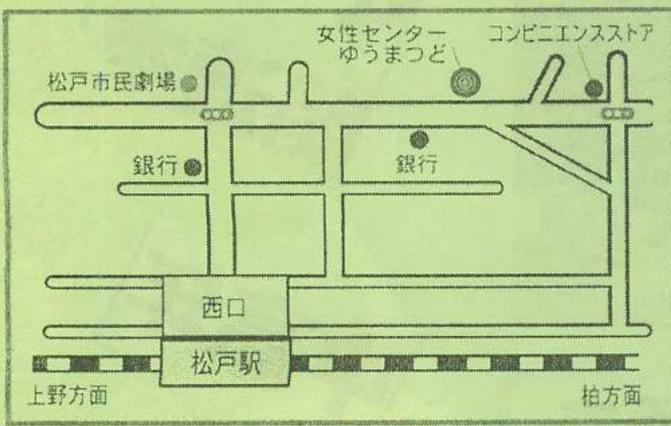
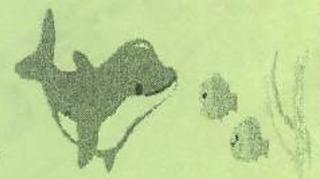
## 毎月末日・年末年始

## 〈日曜・祝日・月曜日は開館〉

情報相談員がいる日時: 月・水・金 第2・第4土曜日の 10:00～16:00

男女共同参画の視点から選ばれた、様々なジャンルの本がたくさんあります。育休後の働き方・女性活躍への方策・貧困・子育て・イクメン・働き方・中高年ならではの悩み・介護など、ライフステージに沿った本を揃えています。子育て中のママやパパが“気になる情報”満載の雑誌もあります。絵本も750冊以上あり、“読み聞かせにおススメの本”や赤ちゃん向けの“ボードブック”も揃えています。

\* 雑誌は館内での閲覧のみになります



女性センター

# ゆうまつど

〒271-0091 松戸市本町 14-10

TEL 047(364)8778

FAX 047(364)7888